

皆さんへ、

お元気のことと存じます。今年一年のまとめをお送りします。

<由紀子の2017年>

今年は3月にアメリカで学会に行った後、4月にバルセロナであったTBLTの学会に行きました。でも、その少し後にアートと活気にあふれた素敵な街がテロに襲われ、自分が歩いていた通りでそんなことが起きてしまったなんて信じられない思いがしました。7月にはまたアメリカへ、そして8月にはマドリードで美術館巡りをした後、念願だったグラナダに行き、アルハンブラ宮殿とアラビア地区を散策しました。その後、ポルトガルのリスボンで学会に出席しました。以前からリスボンは素敵な町だと聞いていました



が、予想以上に衣食住すべての面でとても魅力的な町でした。

ポルトガルの国民性だそうですが、スペイン人より少しおっとりしていてフレンドリーなのも居心地の良さを感じさせてくれます。仕事面では、4月に大型の科研申請が通り、また、横浜国立大学の半沢さんが申請してくれた科研も通り、2つのプロジェクトが始まりました。どちらも成果が上がれば、日本語を学習する人たちにより良い教材を提供できるものですが、日々新しい課題がでてきます。その度に、この年になっても、日本語についても日本語学習者についても、まだまだ知らないことが多すぎると感じます。でも楽しいチャレンジです。10月には、5年目にしてやっと、Language Assessment Quarterly に投稿した論文が出版され、これまでの投稿論文採択の最長記録を作りました。大変でしたが、査読者の丁寧な指摘のおかげで、とてもいい勉強になりました。そして、くろしお出版の編集者の方々におしりをたたいていただいたおかげでやっと来年3月に本も出版できそうです。今は、初稿を見ていますが、申し訳ないぐらいたくさんの自分の間違いを直して下さっている編集者の方に感謝感謝です。9月には、人間ドッグに行ったところ、初めて痩せるように指摘されました。ショック効果というものは大きく、今は3年前の体重に戻っています。自分では見ないようにしていたけれど、やはり人に言われる眼を背けられません。おかげで、前より体調がよくなりました。お医者さん「ありがとう」です。

今年のハイライトは、12月の誕生日でした。今年で60歳になりましたが、アメリカにいた時も日本でもこの時期はひたすら忙しいので、誕生日はいつもの日の一つぐらいにしか考えていませんでした。でも、還暦ということもあり、アイオワ大学時代の学生さんから素敵なお花と寄せ書きの色紙が大学に届きました。日本の大学では学内に花を届ける習慣がないので、事務員さんも学生も楽しそうにパッケージを持ってきて、私がパッケージを開けるのをわくわくして一緒に見てくれました。アイ



オワを出てから10年もたつのに、本当にうれしかったです。それから、国内の様々な地域にいる広島大学の学部卒業生と大学院修了生が広島に集まってお祝いをしてくれました。想像以上にたくさんの懐かしい顔に会うことができ、また、当日はこれなかった海外在住の修了生を含めた皆のフォトメッセージや色紙をいただき、ずいぶん前から計画をしていただいていたのだと知りました。私のような人間のことを大事に思ってくれる学生に恵まれていること、やはり一番の宝です。本当に本当に素敵な思い出をいただきました。

<一味の2017年>

春学期は初めて日本の食文化をテーマにした上級日本語のコースを教えました。反省点も多くありましたが、実際に教えてみると学ぶことも多く、なかなか面白かったです。

二月には文化庁から文化交流使に任命された柳家さん喬師匠の北米・カナダ・ハワイ落語公演の企画・実践をお手伝いして、一部同行しました。師匠は三番弟子の喬之助さんと一緒にボストン（ボストンカレッジ、ハーバード大学）、



トロント（国際交流基金トロント日本文化センター）、ミシガン（ミシガン大学）、ウェストラフィエット（パデュー大学）、ロサンゼルス（UCLA、日系文化センター）、ホノルル（ハワイ大学、本願寺ミッションスクール）と一ヶ月の長期公演旅行をなさいました。どこも盛況で、落語を外国人に楽しんでもらう活動を広げることができました。現地の方達のご努力に感謝します。

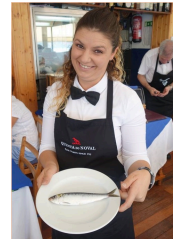
五月は高校の同級生が二人 American style のゴルフをすることと Indy 500 を見に行きたいということで、1 週間、男三人の生活をしました。楽しい時間を過ごし、目的も十分達することができました。Indy500 は予選だけ見にいきました。ただし、レース場では後で優勝することになる日本人ドライバーを目の前にしてサインももらわずに帰って来たという間抜けなこともありました。



13 回目のミドルベリー日本語学校の校長職も無事終えることができました。いよいよは来年が校長としての最後の年



となります。ミドルベリーのすぐ後には、スペインとポルトガルに初めていきました。（リスボンで学会がありました。）どちらもとても面白い国でしたが、ポルトガルに軍配が上がるかな。パデューに戻っての秋学期は休みをとり、



そのおかげで 10 月に北京外国語大学で 3 週間の集中講義をする機会に恵まれました。日本語が達者ないい学生たちでした。初の北京も楽しみました。スモッグがひどくなる前に帰って来ました。



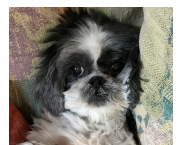
皆様のご健康、ご多幸をお祈りします。よいお年をお迎えください。

一味 & 由紀子

ミータロー（1999 年生まれ）：ご主人がいない間はシカゴのメグ姉さんに世話になりました。年は重ねていますが、まだ薬も必要なく、元気です。1999 年生まれのミータロー、尻尾がいよいよ二つに別れ始めました。



チビタン（2005 年生まれ）：アタシは今年も快調です。でも、アタシの医療費の方が、ご主人の医療費より高いそうです。



チビ&ミータロー

